



ソフトウェアの再インストールまたはアップグレード

この章では、Cisco Nexus 1010 ソフトウェアを再インストールまたはアップグレードする方法について説明します。内容は次のとおりです。

- 「ソフトウェアについて」(P.6-1)
- 「注意事項および制約事項」(P.6-1)
- 「ソフトウェアの再インストール」(P.6-2)
- 「ソフトウェアのアップグレード」(P.6-2)
- 「その他の関連資料」(P.6-4)

ソフトウェアについて

Cisco Nexus 1010 ソフトウェアは、次のコンポーネントを含む ISO イメージとして事前にインストールされます。

- Cisco Nexus 1010 キックスタート イメージ
これは、シェルフおよび冗長グループ コンフィギュレーションを管理する Cisco Nexus 1010 Manager 仮想マシン用のイメージです。
- Cisco Nexus 1010 エージェントを持つハイパーバイザ (KVM Linux)

Cisco Nexus 1010 でディスク破損が発生した場合は、CD からイメージをコピーすることによりシステムを修復できます。

ソフトウェアをアップグレードする場合、稼働データは永続情報を失わずに保持されます。

注意事項および制約事項

ソフトウェアを再インストールまたはアップグレードする場合は、次のガイドラインと制約事項に従ってください。



注意

ソフトウェアを再インストールする場合、以前のすべての設定は上書きされ、失われます。

- ソフトウェアをアップグレードする唯一の方法は、**install nexus1010** コマンドを使用することです。
- アップグレードは、設定を保存し、ソフトウェアをリロードするまで反映されません。

- **install** コマンドを使用する場合はシステムでブート変数を設定する必要があります。ブート変数を手動で設定することは絶対に避けてください。

ソフトウェアの再インストール

システム ディスクが破損した場合にソフトウェア CD からソフトウェアを再インストールする手順を次に示します。

始める前に

この手順を開始する前に、次のことを確認または実行する必要があります。



注意

データ損失の可能性
ソフトウェアを再インストールする場合は、以前のすべての設定が上書きされ、失われます。

手順の詳細

-
- ステップ 1** ターミナル サーバから Cisco Nexus 1010 のシリアル ポートに接続します。
 - ステップ 2** インストール CD を DVD-RW ドライブに挿入します。
 - ステップ 3** Cisco Nexus 1010 で電源ボタンを押します。

Cisco Nexus 1010 がリブートし、管理ソフトウェア設定プロセスが開始します。作業を続行するには、「[管理ソフトウェアの設定](#)」の手順 (P.2-5) を参照してください。

ソフトウェアのアップグレード

稼動データと永続情報を保持しながら Cisco Nexus 1010 ソフトウェアをアップグレードする手順を次に示します。

始める前に

この手順を開始する前に、次のことを確認または実行する必要があります。

- Cisco Nexus 1010 の冗長ペアでアクティブ スイッチをアップグレードすると、スタンバイ スイッチが自動的にアップグレードされること。
- 外部サーバの実行コンフィギュレーションのバックアップ コピーをすでに保存していること。
- 新しい Cisco Nexus 1010 ソフトウェア ファイルのコピーを次の Cisco.com ソフトウェア ダウンロード サイトから外部サーバに保存していること。

www.cisco.com/go/1000vdownload

- ステップ 1** Cisco Nexus 1010 で、未保存のコンフィギュレーションを実行コンフィギュレーションからスタートアップにコピーし、リロード後にコンフィギュレーションが保持されるようにします。

copy running-config startup-config

例:

```
switch# copy running-config startup-config
[#####] 100%
switch#
```

- ステップ 2** 新しいソフトウェア イメージを外部サーバから次のディレクトリにコピーします。

bootflash: \repository

copy scp://user@path/filename bootflash:filename

例:

```
n1010# copy scp://user@linux-box.cisco.com/home/user/nexus-1010.4.0.4.SP1.1.1.iso
bootflash:
Enter vrf (If no input, current vrf 'default' is considered):
user@linux-box.cisco.com's password:
nlkv_license.lic                               100% 252      0.3KB/s   00:00

n1010#
```

- ステップ 3** 新しいイメージをインストールします。

install nexus1010 full_path_to_filename

スイッチでは次のことが起こります。

- 新しいソフトウェア イメージが bootflash にコピーされます。
- bootflash 変数が新しいシステムとキックスタート イメージの名前で更新されます。
- 新しいイメージと bootflash 変数の情報が実行コンフィギュレーションに保存されます。

例:

```
switch# install nexus1010 bootflash:repository/nexus-1010.4.0.4.SP1.1.1.iso
```

- ステップ 4** スタートアップ コンフィギュレーションに新しいブート パラメータを保存します。

```
switch# copy running-config startup-config
[#####] 100%
```



注意

実行コンフィギュレーションをスタートアップ コンフィギュレーションにコピーしない場合、新しいブート パラメータは [ステップ 5](#) でソフトウェアをリロードしたときに保存されません。

- ステップ 5** ソフトウェアをリロードして Cisco Nexus 1010 ソフトウェア イメージを新しいイメージ ファイルで更新します。

reload

ソフトウェア イメージは、bootflash 変数で指定されたバージョンに置き換えられます。未保存のコンフィギュレーションはすべて失われます。

例:

```
switch# reload
This command will reboot the system. (y/n)? [n] y
2009 Oct 30 21:51:34 s1 %$ VDC-1 %$ %PLATFORM-2-PFM_SYSTEM_RESET: Manual system restart
from Command Line Interface
switch#
```

その他の関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
ハードウェアの設置	『Cisco Nexus 1010 Virtual Services Appliance Installation Guide』
Cisco Nexus 1010 コマンド	『Cisco Nexus 1010 Command Reference, Release 4.0(4)SP1(1)』

ソフトウェア インストールおよびアップグレード機能の履歴

ここでは、ソフトウェア インストールおよびアップグレードのリリース履歴について説明します。

機能名	リリース	機能情報
ソフトウェアの再インストールまたはアップグレード	4.0(4)SP1(1)	この機能が導入されました。